

# 蔵王の森だより

マンスリータイムズ 平成24年5月

和歌山県立和歌山西高等学校

和歌山県立和歌山北高等学校西校舎

TEL.453-1281

## ☆放課後に「勉強タイム」スタート



今年から週3日（月・火・金曜日の放課後）、授業で学んだ内容の復習や、定期考査、進路実現にむけた勉強会を始めました。担当の先生に記事を寄せて頂きました。

今年春から「漢字の博士検定試験」に向けてのお勉強会を放課後から始めました。初日は、何人集まってくれるのか気になりまして、「もし50人くらい来てくれたら・・・どうしよう」と大きな期待をしてしまったり、「誰も集まらなかったら・・・」と考えたりしました。



実際は数人来てくれました。嬉しかったです。自分のチャレンジしたい級を勉強し、意味や使い方は辞書で確認しながら進めています。

7月には検定試験に挑戦予定にしています。興味があれば、いつでもものぞきに來てください。大歓迎です。

## ☆就職・進学についてじっくり考えたよ

5月11日（金）、3年生を対象に「第2回進路別アゼンブリー」を実施しました。就職希望者には、昨年度実績や視野を広げるための準備、今後のスケジュール等について話がありました。進学希望者には、学校の種類や受験形態、受験にむけての心構え等の説明がありました。その後、アンケートを記入しながら、自分達の進路についてじっくりと考え合いました。

今回のアゼンブリーをもとに、来月には「進路セミナー」をさまざまな方々からの協力も得ながら実施する予定です。

就職・進学といった進路を実現することもさることながら、これを機に生徒一人ひとりが「どんな人間になりたいか」「どんな人生を歩んでいきたいか」等について悩み考えてもらえればと思います。



5月9日（水）、夏の大会において硬式野球部応援団を今年も結成しました。

今回は和歌山北高校（北校舎含む）吹奏楽部が応援団に加わることになりました。

和西・和北西校舎からは約30名の希望者が集まりました。装いも新たに、これから練習に励みたいと思います。

なお今年度は和西・和北合同チームでの勝利を目指します。応援よろしくお願ひします。



開校にあたり、和歌山西高校・和歌山北高校西校舎生を代表して、ひとことご挨拶申し上げます。  
この地は海拔70メートルに位置し、私達はおよそ270段にもなる階段を毎日登って登校しています。その途中、この季節には多くの花が咲き、とりわけ満開の桜並木を通ると、心新たに「また1年がんばるぞ!」という気持ちで一杯になります。機会がありましたら、みなさんも先生方と共に、ぜひご覧ください。

さて私達は、東日本大震災、紀伊半島を襲った台風12号による甚大な被害を受け、昨年度さまざまな形で被災地支援活動に取り組みました。街頭募金活動や現地での復旧作業、被災地小学生との交流等を通して、改めて「絆」や「つながり」「支え合うこと」の大切さを学びました。同時に「人間誰しも本来、誰かの力になれたり、励ましたりできる存在なんだ」とも感じました。

三つの学校が同じ建物の中で生活することに不安や戸惑い、心配もあると思います。でも生徒や先生方、保護者をはじめ、この地に関わるすべてのみなさんがお互いを尊重し、思いをはせればきっと乗り越えられれば、昨年度の経験を通して私達は確信しています。

これまで支援学校のみなさんと交流する機会はほとんどありませんでしたが、この度、生徒会代表が和太鼓を共に演奏させて頂きます。これを交流の第一歩として、被災地支援等の特別活動や学校行事等、知恵を出し合い取り組んでいきたいと思います。

自然豊かなこの蔵王の地で、共に学び育ち合っていきたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。



平成24年4月10日

県立和歌山西高等学校・和歌山北高等学校西校舎

生徒会長 山中祐二

